はじめに	1
Excel はすぐれた表計算ソフト	2
1 このテキストで学ぶこと	2
2 Excel の起動	
3 Excelの画面	
4 行と列とセル	
5 アクティブセルについて	
6 マウスポインターについて	
8 ワークブックとワークシート	
9 画面のズームについて	
10 ボタンがすべて表示されていない時は	
11 リボンが表示されない時は	12
12 印刷プレビューボタンを表示したい時は	
13 ファイルの保存(パソコンの中のドキュメント)	
14 ファイルの保存(OneDrive のドキュメント)	
15 ファイルの保存(USB フラッシュメモリ)	
第1章 便利な関数を使いこなそう1	
レッスン1 回数と人数を数えよう	3
1 日付の入力	3
2 名前を付けて保存	
3 COUNT 関数	
4 SUM 関数	
5 書式設定	
レッスン1のまとめ	
レッスン2 出欠の人数を数えよう	11
1 PHONET I C 関数	11
2 COUNTA 関数	
3 COUNT I F 関数	
4 COUNTBLANK 関数	
5 書式設定	

レッスン2のまとめ	24
レッスン3 端数を処理しよう	25
<ol> <li>四則演算</li></ol>	29
4 ROUNDUP 関数 5 書式設定 レッスン3のまとめ	33 35
チャレンジ1 市民体育館コース別開催状況	
チャレンジ2 草花ボーリング同好会得点表	40
チャレンジ3 商品のお取り寄せ表	43
チャレンジ4 お弁当注文表	45
チャレンジ5 バーベキュー精算表	47
第2章 便利な関数を使いこなそう	49
レッスン1 日付を表示しよう	51
1 書式設定	
<ul><li>2 名前を付けて保存</li><li>3 TODAY 関数</li></ul>	
レッスン1のまとめ	55
レッスン2 年齢を求めよう	56
1 DATED I F 関数 レッスン2のまとめ	
レッスン3 条件を指定しよう	60
1 1 日 関数	61

レッスン3のまとめ	65
チャレンジ1 お花見開花状況	67
チャレンジ2 フラワーショップ会員名簿	69
チャレンジ3 スキルチェック試験結果	71
チャレンジ4 パソコン検定集中レッスン	73
チャレンジ5 テニスコート予約表	75
第3章 旅行の精算表作ろう	77
レッスン1 構想を練ろう	79
レッスン2 データを入力しよう	80
1 データの入力 2 名前を付けて保存	
レッスン3 計算をしよう	82
<ol> <li>割引金額の計算</li> <li>合計</li> <li>桁区切りスタイル</li> <li>行の挿入</li> <li>精算金額の計算</li> </ol>	84 85 86 89
レッスン3のまとめ	
1 日付の入力 2 罫線とセルの結合	
3 ワードアートの挿入	
4 塗りつぶしの色	
5 ページ設定	99

6 画像の挿入	100
7 印刷	
レッスン3のまとめ	
チャレンジ1 海外旅行費用計算表	105
第4章 会計報告書を作ろう	109
レッスン1 データを集計しよう	111
1 費目の並べ替え	111
2 集計	
3 アウトライン	
4 金額の並べ替え	117
5 名前を付けて保存	118
レッスン1のまとめ	118
レッスン2 集計結果をまとめよう	119
1 シートの作成	119
2 データの入力	120
3 可視セルのコピー	120
4 繰越額の計算	124
レッスン2のまとめ	126
レッスン3 書式を設定しよう	128
1 書式の設定	128
2 ページ設定	130
3 テキストボックスの挿入	132
4 イラストの挿入	132
チャレンパイ 自球クラブ会計報告書	134

#### 製品名の記載について

このテキストでは、次の略称を使用しています。

- Microsoft® Windows 10......Windows 10 または Windows
- Microsoft® Office Excel 2016.....Excel2016 または Excel
- Microsoft® Office IME......Microsoft® IME または IME

#### テキストの開発環境

- OS.......Microsoft® Windows® 10 Pro
- アプリケーションソフト......Microsoft® Office 2016

# はじめに

「はじめに」では、このテキストで どんな表が作成できるようになる のか、ご紹介します。

また Excel で表を作成する前に、各 レッスンに共通する項目や画面の 名称などを確認しておきましょう。 テキストの画面と自分の使っている Excel の画面が違う場合には、こ の章を参考に設定してください。

# Excel はすぐれた表計算ソフト

パソコンを使っている方には定番の表計算ソフト、それが Microsoft Excel 2016 (マイクロソフト エクセル 2016) です。

Excelは、四則演算だけでなく、平均の計算なども簡単にできます。

目的に合わせた関数を使えば、参加者の数を数えたり、ふりがなを表示させたり、 空白を数えたりすることができます。また、集計を使って項目別に小計を計算させることもできます。

# 1 このテキストで学ぶこと

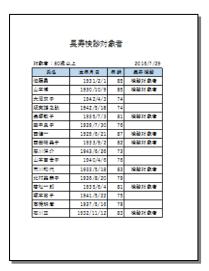
このテキストでは Excel の表作成、計算、関数、集計を学びます。 次のようなゴールを目指して、内容が徐々にステップアップしていきます。

- さまざまな種類の関数を知る。
- 目的に合わせた関数が使えるようになる。
- A4 用紙1枚にレイアウトして印刷できる。
- ユーザー定義を理解する。
- データの並べ替えや集計ができるようになる。

関数を使えば「○」の数や特定の文字などを数えることができます。また今日の日付から年齢を計算することもできます。条件次第で結果が異なる計算をさせることもできます。四則演算を活用して会計報告を 1 枚にまとめたり、会計の記録から集計のメニューを使って、会計報告を作ったりしてみましょう。各章の最後にあるチャレンジ問題では、その章で学んだことを確認・発展させることができます。



#### 【第2章完成例】



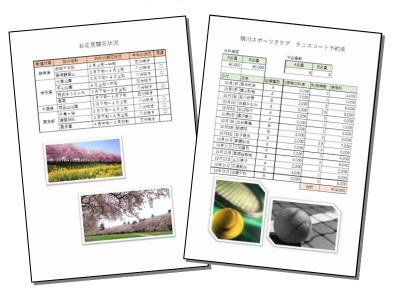
#### 【第3章完成例】



【第4章完成例】



#### 【第2章チャレンジ】



【第3章チャレンジ】



【第4章チャレンジ】



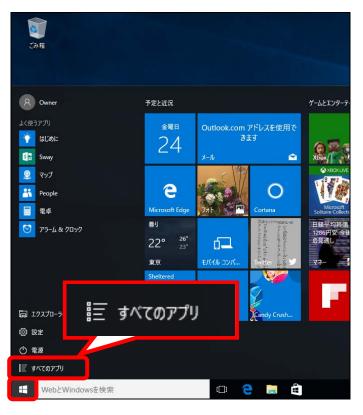
#### 2 Excel の起動

Excel の画面を呼び出すことを〔起動〕といいます。Excel を起動したら、テンプレートが表示されます。

Excel には用途に合わせたさまざまな種類のテンプレートが用意されています。 Excel の操作に慣れてきたら、これらのテンプレートを使って文書作成してみるのもよいでしょう。

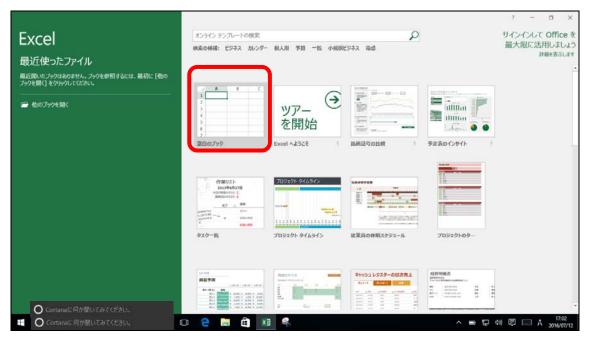
Excel の起動にはいくつかの方法があります。

- ▼【すべてのアプリ】を使う方法
- 【スタート】ボタンをクリックします。
- ② 【すべてのアプリ】をクリックします。
- ③ 一覧にある【Excel 2016】をクリックします。

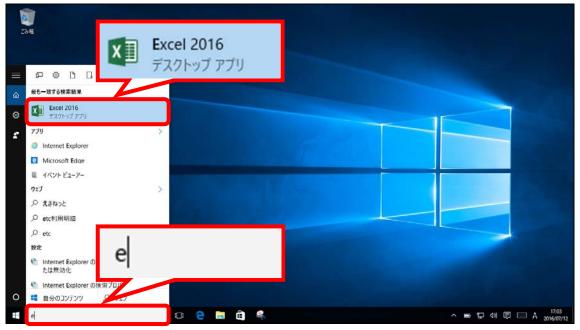




- ④ Excel が起動します。
- ⑤ 【空白のブック】をクリックします。

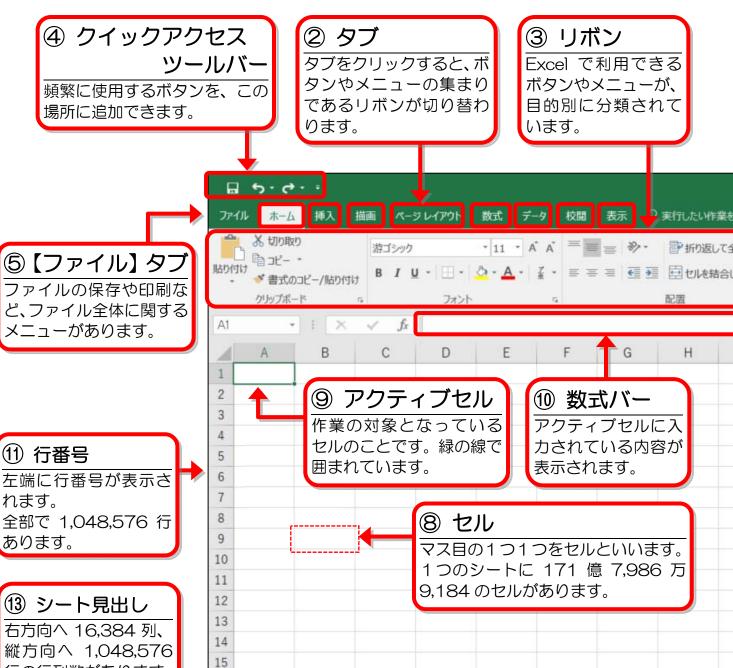


- ▼【検索ボックス】を使う方法
- ① タスクバーにある【検索ボックス】をクリックします。
- ② 日本語入力がオフの状態で「e」と入力します。
- ③ 検索結果から【Excel 2016】をクリックします。



- ④ Excel が起動します。
- ⑤ 【空白のブック】をクリックします。

#### 3 Excel の画面



右方向へ 16,384 列、 縦方向へ 1,048,576 行の行列数があります。 その範囲全体をワーク シートといいます。初期 設定では画面左下に 【Sheet1】と表示され ます。作業中のシートの 見出しは白い色で表示 されます。

16

17

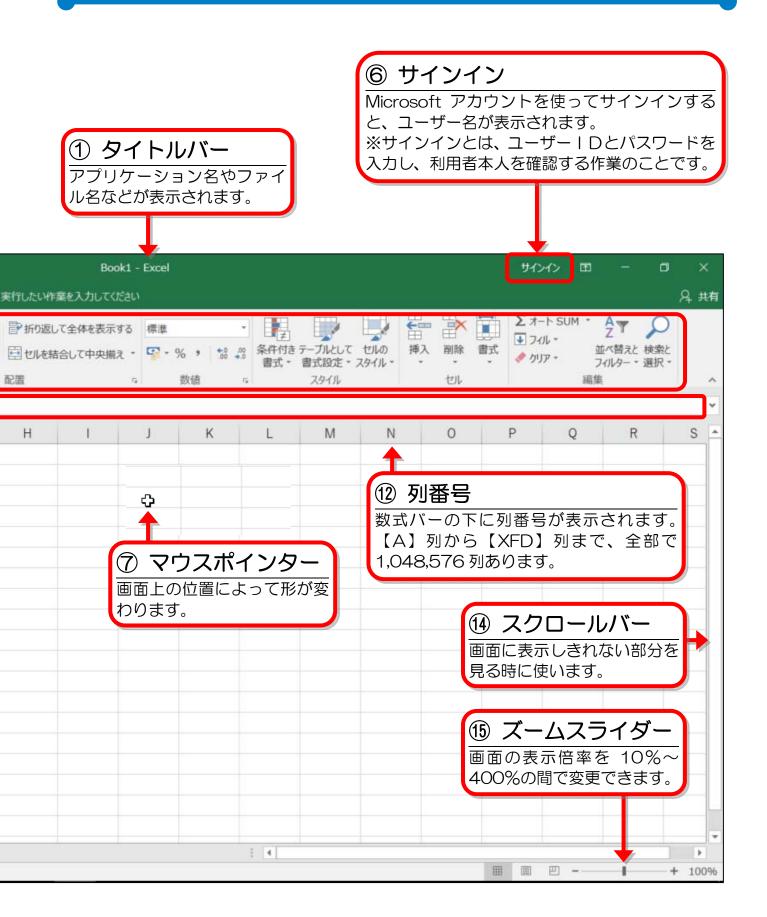
18

19

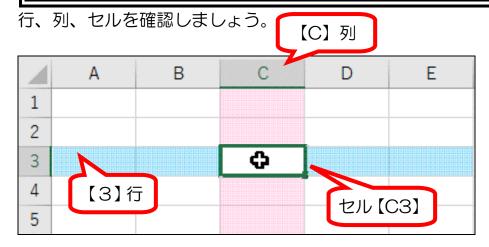
準備完了

(+)

Sheet1



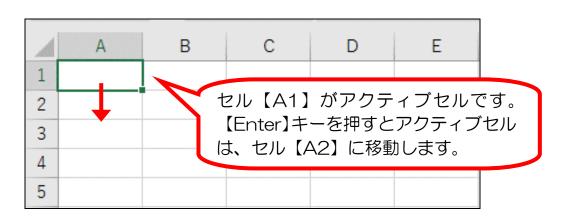
#### 4 行と列とセル



- ① 行……画面左端に表示される数字が行番号です。行は上から下に数えます。 全部で 1,048,576 行(104 万 8,576 行) あります。
- ② 列……数式バーの下に表示されるアルファベットが列番号です。列は左から右に数えます。A~Zの次は AA・AB、ZZ の次は AAA と表示されます。A列から XFD 列までで、全部で 16,384 列あります。
- ③ セル…マス目の1つ1つをセルといいます。 このテキストでは【C】列の【3】行目にあるセルを、セル【C3】 と表記します。

# 5 アクティブセルについて

マウスポインターが **ゆ** の状態でクリックすると、そのセルがアクティブセルになります。アクティブセルは緑の線で囲まれ、列番号と行番号は色が変わって表示されます。

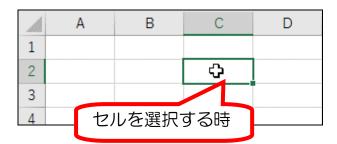


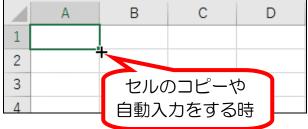
アクティブセルの位置をキーボードで移動させる場合は、次のとおりです。

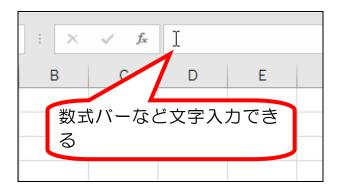
使用するキー	アクティブセルの動き
【Enter】丰一	1つ下のセルへ
[↑][↓][←][→] ‡−	それぞれの方向のセルへ
【Tab】	1つ右のセルへ
[Ctrl] +-+ [Home] +-	セル【A1】へ

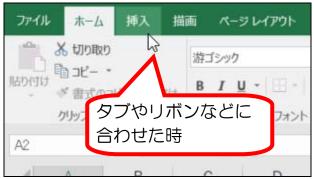
# 6 マウスポインターについて

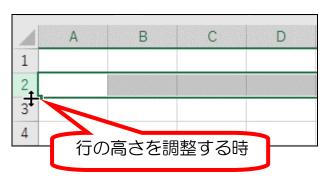
Excel ではマウスポインターがさまざまな形に変化します。Excel では、マウスポインターの形を見分けて作業することが非常に大事です。





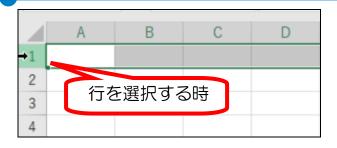




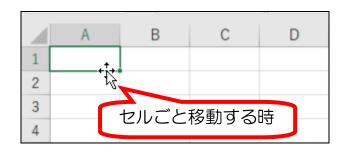




#### Excel はじめに Vol.3







# 7 日本語入力システムのオンとオフ

はじめて Excel を画面に表示すると、言語バーの入力モードは〔半角英数〕となっています。日本語入力システムがオフの状態です。

ひらがなやカタカナ、漢字などの日本語を入力するには〔日本語入力システム〕 をオンにします。オンとオフの切り替えには2つの方法があります。

#### 1. 日本語入力を切り替える方法

① 通知領域にある【A】の上でクリックします。



② 【A】が【あ】に切り替わり、日本語入力システムがオンになります。



#### 2. キーボードで切り替える方法

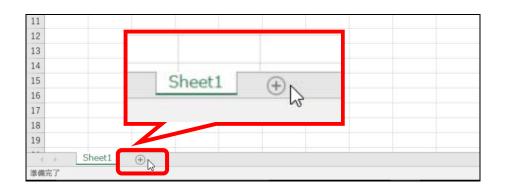


日本語入力システムのオンとオフの切り替えには、キーボードの 【半角/全角】キーを使うこともできます。 押すたびに【あ】【A】が切り替わります。

# 8 ワークブックとワークシート

Excel では、ファイルのことを〔ワークブック〕または〔ブック〕といいます。 Excel を起動すると新規ブックが開きます。

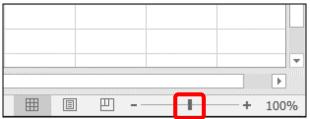
16,384 列×1,048,576 行のセルから成る大きなシートを〔ワークシート〕といいます。初期設定では、1 枚のワークシートが用意されており、⊕をクリックすると新しいシートが表示されます。



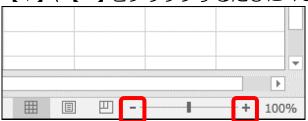
## 9 画面のズームについて

画面の表示倍率は変更できます。見づらい時や大きく表示して作業したい時は画面を拡大して使いましょう。また、全体のバランスを見たい時は画面を縮小するとよいでしょう。

画面右下のズームスライダーをドラッグすると表示倍率が変わります。 右にドラッグすると画面が拡大できます。



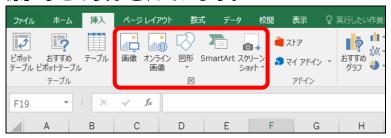
【+】や【一】をクリックするたびに 10%単位で画面の拡大/縮小ができます。



#### 10 ボタンがすべて表示されていない時は

画面の大きさによって、ボタンがすべて表示されていないことがあります。 ボタンがすべて見えていない時は画面を最大化して使いましょう。

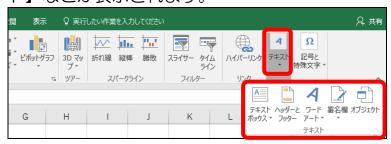
ボタンがすべて表示されている状態だと、【挿入】タブに【画像】【オンライン画像】などが表示されています。



ボタンが折りたたまれている場合、【挿入】タブの【図】をクリックすると【画像】【図形】などが表示されます。



【挿入】タブの【テキスト】をクリックすると【テキストボックス】【ワードアート】などが表示されます。

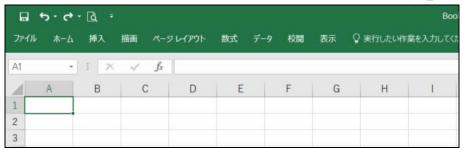


## 11 リボンが表示されない時は

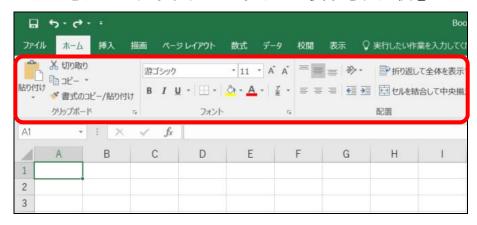
タブをクリックすると、ボタンやメニューの集まりであるリボンが自動的に表示されます。タブをダブルクリックしてしまうと、リボンが最小化されてしまい、タブをクリックした時にだけしか表示されなくなります。

リボンが最小化されてしまった時は、もう一度タブをダブルクリックして常時表示されるようにしておきましょう。

#### ▼タブをダブルクリックしてリボンが最小化された状態



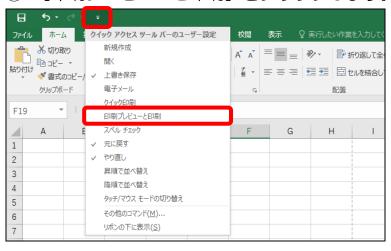
#### ▼タブをダブルクリックしてリボンが表示された状態



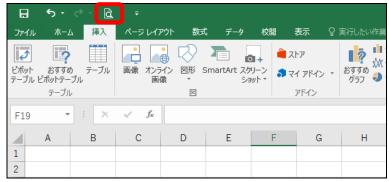
# 12 印刷プレビューボタンを表示したい時は

Excel 2016 の初期設定では、〔印刷プレビュー〕は表示されていません。よく使うボタンは、クイックアクセスツールバーに表示させることができます。

- ① 【クイックアクセスツールバーのユーザー設定】をクリックします。
- ② 【印刷プレビューと印刷】をクリックします。



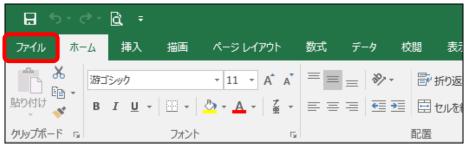
③ クイックアクセスツールバーに【印刷プレビューと印刷】が追加されます。



# 13 ファイルの保存(パソコンの中のドキュメント)

作成した文書は、パソコンの中やインターネット上の保管スペース、また持ち歩けるUSBフラッシュメモリなど、いくつかある保存場所を選んで保存することができます。ここでは、パソコンの中の〔ドキュメント〕に保存します。

画面左上の【ファイル】タブをクリックします。



- ② 【名前を付けて保存】をクリックします。
- ③ 保存場所を指定します。ここでは【このPC】をクリックします。
- ④ 保存先を確認します。ここでは【ドキュメント】となっていることを確認します。

